ようこそ・燕市へ「みなさん、ともに学びましょう！」

# 奥州市議会 来燕

## 「特色ある『ノートブック』に興味を持って」

5月21日（木)、岩手県奥州市議会「議会広報編集委員会」の皆さん9名が視察に来られ、市民に、より伝わる議会だよりづくりについて交流しました。

奥州市の市議会だよりは燕市議会と同じで表裏カラーでその他は2色ですが「文字数が多く写真が少ない」現状をどう変えるかを課題としています。

市民が登場する「私もひとこと」欄では、市政運営や議会にもかかる生活課題の意見がストレートに掲載されるなど､燕市の「ノートブック」も刺激を受ける内容です。

翌日には湯沢町の議会だよりについても学んでいかれました。

藤田慶則 委員長

私たちも議会広報づくりにおいて「手に取りやすく、読みやすく、わかりやすい紙面づくり」を心がけています。

燕市の特色ある「ノートブック」に興味があって今回伺いました。

文字数が少なく読みやすいのがいいですし、「市民の声」を議員が直接取材に行って作っているのがすばらしいです。また、ツバメの使い方がすごくいいですね。いいところはさっそく参考にしたいです。

### 岩手県奥州市ミニ情報

2006年2月に水沢市､江刺市など2市2町1村が合併。県の南に位置し、人口は約12万人、面積は約993平方キロメートルでいずれも県内3番目。南部鉄器、江刺牛、江刺りんごなどが有名。

## 請願の審査結果

### ■ 30人学級の実現を求める請願

全会一致 採択

請願理由（要旨）

1. ＯＥＣＤ諸国並みの教育環境を整備するため30人以下の少人数学級とすること。
2. 教育の機会均等、水準の維持・向上を図るため義務教育費の国庫負担割合を2分の1に復元すること。

※採択された請願は、総理大臣はじめ関係大臣に燕市議会の意見書として送付しました。

請願者
新潟県教職員組合県央支部
執行委員長　池田繁人
燕班班長　平原美恵子

### ■農協改革をはじめとした「農業改革」に関する請願

賛成少数 不採択

請願者
農民運動新潟県連合会
新潟県農協労働組合連合会
代表者　弦巻純一　岡崎 敦

#### 付託された総務文教常任委員会の意見

本来、農協は生産農家のためのものであるべきだが、現状は異なっており、政府の改革も100％とは言えないが、いろいろな視点から議論をし、プラス思考でいくべきであるから、改革の阻止を訴える本請願に反対するものである。

ダレデモ・ダセマス・セイガン・チンジョウ